

## 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業内容	
事業名	神の国諏訪 お宝あそび
主体 (連絡先)	偉功とふれあう楽しい仲間 (事務局 三ツ井磐 0266-58-5488)
事業区分	教育、文化の振興に関する事業、産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	573,405円(うち支援金:430,000円)

## (1)「神の国諏訪 お宝あそび」

諏訪に眠っていた人文資源(偉功というお宝)を、神の国諏訪のお宝として掘り起し、テーマを決めた5散策コースを、お宝を探して歩いていただきました。

期間 27年9月16日(水)~10月15日(木)31日間  
特に本年度は観光業者、商業者20事業所に、受付/お宝引き渡し所を担当していただく協力を得て行いました。

## (2)「6人の偉功物語を巡回掲出」

諏訪の産業を発展させた6人を特集し、B2のポスターを作製して、人が集まる6施設を巡回して、各地域の人々に知っていただけるよう掲出いたしました。期間27年6月21日(日)~11月28日(土)延べ145日間



【法華寺の裏山寺】

## 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①参加者の楽しかった感想を要約すると、諏訪はさすが城下町、少し苦勞したけど、なかなか楽しいイベントだ。また、やりたいです。参加者には概ね好評でした。
- ②観光事業者の取り扱いが殆どなく、観光客の感想を聞くに至ってない。観光客の動員には工夫が必要である。
- ③諏訪に居て歴史ウォークに参加しているのに、それでも知らないポイントがあり、勉強になりました。
- ④近代産業に貢献した著名の6人を巡回展示していると、「この人は知っている」という会話があるが、その内容までは、まだ初めての知ったという人が多い。展示を管理している方の感想は、ぜひ来年もと仰っていただいた。

## 【目標・ねらい】

- ①楽しんでお宝を探してもらおう
- ②観光客に諏訪ならではの遊びを楽しんでもらおう
- ③物語を知り己の生き方を変える
- ④偉功を次世代の人に語り継ぎ、郷土に愛着を感じてもらおう

## ※自己評価【 C 】

【理由】 昨年の1ヶ月は受付1カ所で91人の参加を得られたのに、本年は20事業所の協力を得たものの、昨年の約70%の結果はもの足りない。

今回の「お宝あそび」は、昨年の参加者を加えると、174の方が参加しました。参加者は好評であるので継続していく予定です。但し、観光客には効果が薄いので、魅力的なお宝編集もしくは仕組みの再検討をします。偉功物語の巡回は偉人をシリーズ化して展示すれば周知が計られるので継続したい。尚、お宝の作者募集、お宝の地域振興に貢献できるよう考えていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある